



笹小だより



◎令和3年9月6日号

伊丹市立笹原小学校

<http://www.s-sasa.itami.ed.jp/>

コロナ禍での1年余を過ごした児童の実態 ～ 全国学力・学習状況調査結果から ～



緊急事態宣言発令中に始まった2学期も、はや一週間が経過しました。長い夏休みから戻ってきた子どもたちも、ようやく休み前の学校生活のリズムを取り戻し始めているようです。

本年5月27日に、2年ぶりに小学6年生と中学3年生を対象として「全国学力・学習状況調査」が実施されました。先日その結果が返ってきましたので、おおよその結果をご報告いたします。この調査は、国語・算数の両教科に対する「学力調査」と児童の気持ちや生活面に関する「学習状況調査」の2つから構成されています。この学力調査で測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面です。調査結果がすべての学力ではありませんが、客観的に分析できるので、大切な指標と考えています。



学力調査（国語・算数）から

調査の対象となっていた「算数」「国語」の本校児童の正答率は、いずれも全国平均正答率とほぼ同様の結果でした。前年度、夏休みを短縮して授業日としたり、子どもたちと新担任を学びを通してつなげるため、保護者の皆様に協力いただき「ささたん通信教育システム」は実施したりしましたが、3ヶ月間に及ぶ臨時休業の影響を心配していました。今後、詳しく全職員で結果分析および対策を行ってまいります。特に正答率の低かった部分について気づいたことを記載いたします。

「国語」…複数の条件を満たして述べる作文では、①片方の条件しか満たしていない。②おおよそ条件に合う部分は抜き出しているが、条件文字数にとらわれ脈絡のない文章となっている。③条件の文字数にあっていない等が見られました。

「算数」…表の読み取り方が十分でなく、①複数の条件を満たす値を見つけられない。②問題文が長く、最後まで十分読みきれず正しく理解できていない。③問われていない値を書いていることなどが見られました。

一方、児童の頑張る意欲を感じたのは、記号で答える問題ではなく、自分で考え文章で書き表す設問でした。途中であきらめて空欄のまま提出することなく、最後まで懸命に取り組んで自分の考えを答えていたことが無解答率の低さ（国語:4.1p 全国6.4p、算数:3.3p 全国6.7p）から感じました。粘り強く最後まで考える姿勢の表れだと大変嬉しく思いました。

学習状況調査結果から 大切に育てていくこと…

学習状況調査結果のうち、次代を担う子どもたちの育成に不可欠な項目の一部を全国と比較しながら記載します。6年生だけでなく、学校として全学年で継続して取り組むことや、家庭・地域と協力して改善を図ること等があります。今後引き続き分析し、学校運営協議会とも協力して方策を考えてまいります。

子どもの実態をしっかりと把握し、自分で目標設定して主体的に取り組んでいる時や、お互いの良さを生かして解決しようとしている時などには、その姿を、「認める」「褒める」「励ます」ことにより、自己有用感（自尊感情）を高めていくことが大切だと考えています。

(数字の単位は%、左上：本校児童、右下：全国平均)

質問項目	あてはまる		どちらかといえばあてはまる		どちらかといえばあてはまらない		あてはまらない	
	本校児童	全国平均	本校児童	全国平均	本校児童	全国平均	本校児童	全国平均
朝食を毎日食べている	85.8	85.8	8.5	9.1	5.0	3.9	0.7	1.2
毎日、同じくらいの時刻に寝ている	29.1	38.3	50.4	42.9	16.3	15.5	4.3	3.2
毎日、同じくらいの時刻に起きている	43.3	55.0	46.1	35.4	9.9	7.9	0.7	1.6
自分にはよいところがあると思う	35.5	36.2	41.8	40.7	17.0	15.5	5.7	7.5
将来の夢や目標を持っている	60.3	60.2	18.4	20.1	12.1	10.8	9.2	8.9
難しいことでも失敗を恐れず挑戦する	22.7	24.4	40.4	46.5	29.1	24.0	7.8	5.1
友達と協力するのは楽しいと思いますか	78.0	72.0	17.7	21.9	2.8	4.5	1.4	1.5
人が困っている時は、進んで助けている	41.8	43.6	46.8	45.1	9.9	9.8	1.4	1.6
いじめはどんなことがあってもいけない	84.4	84.1	11.3	12.7	3.5	2.2	0.7	0.9
人の役に立つ人間になりたい	82.3	75.4	13.5	20.1	2.1	3.3	2.1	1.2
家で自分で計画を立てて勉強している	22.0	31.2	39.7	42.8	27.0	19.8	11.3	6.1
地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある	14.2	17.8	31.2	34.6	34.8	32.4	19.1	15.1
新型コロナウイルスの拡大感染で休校期間、勉強について不安を感じましたか	27.0	29.8	24.8	25.4	14.9	16.1	26.2	21.7
	3h以上	2~3h未満	1~2h未満	30分~1h未満	30分未満	全くしない		
普段(月~金)1日あたりどれくらいの時間勉強していますか	12.1	11.6	12.1	15.3	28.4	35.6	31.2	24.5
					11.3	9.5	5.0	3.5

【学習状況調査結果から思うこと】

- ① コロナ禍での生活がきっかけとなったのか、規則正しく寝起きできていると答えた児童の割合が、全国平均に比べ低い割合でした。基本的な生活習慣として、規則正しい生活にご協力お願いいたします。
- ② 「友達と協力するのは楽しいと思いますか」については、高いポイントでした。3密に留意しながらも、引き続き大切に育みたい点です。
- ③ 「人の役に立つ人間になりたい」という質問では、あてはまると答えた児童の割合が高く、キャリア教育や自尊感情の点からも、とても嬉しいことだと思いました。大切にしたいと思います。
- ④ 「家で自分で計画を立てて勉強する習慣」や「地域や社会をよくするために何をすべきか考えること」は、これからの時代に求められる学力のうち、【学びに向かう力（主体性）】につながります。今後、継続して育てたい心です。

感染力の高い新型コロナウイルスに対する予防を



全国的にワクチン接種は進んでいますが、依然として収束時期が見えてこない状況です。大切なことは、一人ひとり油断せず手洗い・消毒・マスク着用・黙食・人との距離を保つ他、できる限りの未然防止に努めることです。しかしどれだけ予防しても、気づかない間に、見えないウイルスに感染する場合があります。万一感染しても、早めに気づき療養し、快復することを願っています。

また、周りの人たちは完治した友達とこれまで通りの関係を保つことも大切です。お互いの気持ちを大切にし合い、是非良い友達関係を継続してください。

